



わが町 ひらかた に、新しい風を起こしていく活動通信です。

発行: 枚方市宮之阪4-6-14 TEL・FAX: 072-847-8411 E-mail: ariyama@cc-net.or.jp

ご挨拶

今年に入り、新型コロナウイルス感染症発生に伴う様々な状況が生活に大きな影響を与えています。公明党の主張で実現した国の「特別定額給付金(国民一律10万円)」等の施策や、これまで実施された本市における対応や対策についても、公明党市議団として市当局に対して、5回に亘る申し入れや要望を行い(中面参照)、議会においても質疑の中で取り上げて参りました。今後も市民生活を守るために、更に取り組んで参ります。また、九州北部他、今年も豪雨災害が発生いたしました。被災された方にお見舞いを申し上げます。

さて、今年度の私自身の議会職責として、「市民福祉委員会委員」及び、「枚方寝屋川消防組合議会」「北河内4市リサイクル施設組合議会」の議員を務めさせております。引き続き市政に皆様のお声を反映して参ります。



令和2年6月定例月議会における一般質問

主な質疑要旨

●枚方市駅周辺再整備の現状と今後について

Q 議会の意見を踏まえ、また基本計画策定に向けてどのように考えているのか?

A 現市民会館エリアや府民センター移転に伴うエリアなど幅広く検討し、事業に向け経験実績がある民間パートナーが必要と考える。

●教育について(新型コロナウイルス感染症対策対応)

Q 夏休みが短縮され、熱中症対策としての通学路安全点検が必要ではないか?

A 教育委員会として必要な安全対策を行う。また、熱中症対策に関する指針を策定する。

●働き方改革について

Q コロナ禍を踏まえ、市におけるテレワーク環境の推進を検討すべき。見解は?

A 市役所におけるテレビ会議システム導入を行う。また公共施設でのテレワーク環境の整備や民間施設との連携をする。



●本市の財政バランスについて (国の地方創生臨時交付金活用)

Q 新型コロナウイルス感染拡大を受け、国の交付金活用で真に必要な見極めの支援策と、市内消費活性化策が必要と考える。見解は?

A 支援策については、国や府では行き届かないところへの支援を考える。消費活性化策も課題やニーズ掌握の上、議会に示していく。

 **YouTube**
議会質問映像(令和2年6月)



主張が実現 ～議会及び要望活動で取り組んで参りました～

★健康・福祉・介護・子育てなど「総合相談窓口」が開設

今年4月から、枚方市役所別館1階に健康・福祉・子育て・介護・障がい・生活困窮に関する総合相談窓口が開設されています。市民に親切なワンストップ型の相談体制設置を主張しておりました。



★香里ヶ丘図書館・香里ヶ丘中央公園の一体的リニューアルオープン

香里ヶ丘図書館の老朽化に伴う建て替え整備が行われ、リニューアルオープンしました。完全バリアフリー化や特色ある書架設置などと共に、屋上広場から隣接する香里ヶ丘中央公園にもつながっており、民間活力で一体的な活用が図られます。早期建て替え整備と民間のノウハウを生かす整備手法など、要望して参りました。



★「新安居川ポンプ場」整備が完了しました。



新設の新安居川ポンプ場

新安居川ポンプ場整備が5月に完了しました。このポンプ場は大垣内、朝日ヶ丘、田宮エリアの排水を講じる機能を備えており、これまで浸水被害が度々発生した事から、流入水路の拡張や機械電気設備の新設置など、整備が図られました。これまで長年に亘り、整備促進を訴えて参りました。

活動目誌

新型コロナウイルス感染症対策について、 杉ひさたけ参議院議員と共に意見交換

新型コロナウイルス感染症対策について、公明党枚方市議団と杉ひさたけ参議院議員と国政と枚方市政の取り組み状況について、意見交換を行いました。これは国の地方創生臨時交付金活用が、市の施策に大きな影響を与えることから、枚方市役所内で6月29日に実施しました。















市政に関してのご相談は、お気軽にお申し出ください。

有山正信

検索

新型コロナ対策 枚方市独自の取り組み

生活支援	水道料金(基本料金)の減免 	「新しい生活様式」定着に向けて顔・手洗いを推進するため、水道料金の基本料金2ヶ月分(8月・9月検針分)を減免。
	ひとり親等世帯への特別給付金 	児童扶養手当等を受給のひとり親世帯に属する18歳以下の子ども1人あたり5万円を給付。(高校生世代の子どもは、1人あたり10万円を給付)【6月12日支給完了】
	ひとり親等のための休業手当金の創設 	有給休暇の取得ができない世帯など、やむなく休業を要する児童扶養手当を受給しているひとり親等の世帯に、休業により得られなかった給与額1日あたり上限4,600円を支給
	妊婦への特別給付金 	4月28日時点で妊娠中もしくは5月31日までに妊娠届出書を提出した妊婦に5万円を給付
	デリバリー支援事業 デリバリー 	出前館、LINEデリマを利用し、市内店舗から配達を依頼した方を対象に、1,000円以上の商品購入で500ポイントのLINEポイントを付与【6月1日～7月31日】
事業者支援	事業継続固定費支援金 	大阪府の休業要請支援金の対象外で、本市でテナント運営を行い、令和2年4月から6月のいずれか1か月の売上が前年同月比で15%以上50%未満減少している事業者、固定費支援として10万円を給付【申請期間は7月31日まで】
	信用保証料補給金の交付 	市が認定したセーフティネット保証や危機関連保証を利用して400万円以下の融資を受けた市内事業者を対象に、10万円を限度として交付
	枚方市版生産活動活性化支援事業 	生産活動収入が相当程度減少している生活介護事業所等を対象に補助(最大50万円、定員41人以上の大規模事業所最大100万円)
	若手芸術家支援事業(アート・スプラウトWEB版)	若手アーティストの音楽・ダンス等の実演を市のYouTube公式ページで順次配信
教育・子育て	学校ICT機器整備事業 	令和2年度中に小学校全児童・中学校全生徒へのタブレット配備
	子どもの学び・発達支援のための図書カード配付事業 	幼稚園・保育所等に在籍しない3歳以上の子どもや0歳から2歳の子どもの2,000円の図書カードを配付【配付済み】
	就学援助認定世帯への特別給付金	就学援助の認定を受けた世帯に属する児童・生徒1人あたり5万円を給付。(生活保護世帯を除く)【7月17日以降に振り込み予定】
	就学援助認定世帯への臨時休業中における昼食費 	国の緊急事態宣言を受けたことに伴う臨時休業期間中の昼食費について給付【7月17日以降に振込予定】
その他	新型インフルエンザ等対策事業	新型インフルエンザ等、今後の感染症対策のための備蓄。マスク、消毒液、防護服の購入
	一次避難所等の備蓄 	避難所用間仕切り(パーティション) 瞬時に体温を計測できるサーマルカメラ 購入

今後もさらなる対策に取り組んで参ります!

公明党枚方市議団として

「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書(第5弾)」

市長、教育長に提出 (2020年7月2日付)

1. 公立小・中学校における学びの保障

- ・ 学校における感染予防対策の実施
- ・ 感染第2波が起こっても対応が可能な「オンライン授業」の体制確立・早期実施
- ・ 夏休み期間を大幅に短縮しての授業となるため、十分な熱中症対策の実施



2. 本市独自の、市内商業者支援及び消費喚起対策の実施

3. 新型コロナ感染の恐れがある中で業務に当たる(国制度対象外の)従事者への支援

4. 「新しい生活様式」の確立のための施策実施

- ・ 市民向け支援
- ・ 事業者向け支援

5. 市立図書館における電子書籍の導入

6. 新型コロナウイルス感染第2波とインフルエンザの

同時流行を招かないために、インフルエンザワクチンの接種助成の実施

7. 指定避難所における新型コロナウイルス感染症まん延対策の体制確保・実施



新型コロナウイルス感染症対策に関して

公明党枚方市議団の市当局へのこれまでの取り組み

3月

9日

「新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望書」を提出

概要：市民への不安解消策、医療体制の充実、経済対策の周知と徹底、教育現場の対応

4月

14日

「コロナウイルス感染拡大に対する支援に関する要請書」を提出

概要：国の経済対策対応の体制整備、教育現場の学習支援強化とICT整備の前倒し、子ども預かり施設でのウイルス感染症対策、市独自施策の実現

5月

1日

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に関する緊急申し入れ書」を提出

概要：国の特別定額給付金の早期対応、市民・事業者向けの一元的な相談窓口の設置

5月

13日

「新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望書(第4弾)」を提出

概要：更なる市独自施策の実施、教育版「枚方モデル」の確立、困窮学生支援や中小事業者支援等の国の第2次補正予算への速やかな対応